

バンドネオン世界大会優勝者の100周年記念コンサートを開催

11月22日(日)、中央公民館大ホールに第一回バンドネオン世界大会優勝者の川波幸恵さんを招いての100周年記念コンサート「未来へつなげよう!!本場の音の世界!!」が行われ、約80人の観客に演奏を披露してくれました。

このコンサートは、町民提案自主事業として、バンドネオンひろめ隊が主催し、当初は5月、延期後は7月に開催を予定していたもので、再々延期の末、ようやく開催できました。町のこどもたちも川波さんが考案された「じゃばら体操」を踊りました。



▲じゃばら体操を踊る様子(ステージ下の二人はマーブルエンジェル)



▲川波幸恵さん



▲タンゴ三姉妹+(左:岡直美さん 中央:川波幸恵さん 右:松本さくらさん)

第5回かすや6町交流キルト&ハンドメイドフェア開催

11月20日(金)からの2日間、住民福祉センターなどで、かすや6町交流キルト&ハンドメイドフェアが行われ、町内外から500人を超える方が訪れました。このフェアは、キルト作品のすばらしさをより多くの方々に知っていただこうと、かすや6町交流キルトの会が主催し、糟屋中南部広域連携プロジェクト推進会議の後援で毎年糟屋中南部の6町を持ち回りで開催されているもので、今年は町制施行100周年を迎えた当町での開催でした。



▲作品名:かすやの宝

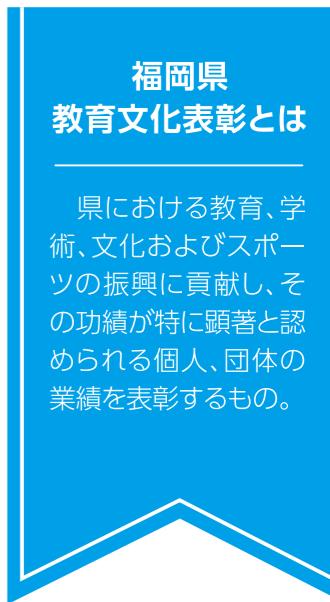
福岡県教育文化表彰を受賞

11月23日(月・祝)に、アクロス福岡で行われた令和2年度「ふくおか教育月間」記念行事において、吉留節子さんが福岡県教育文化表彰を受賞されました。

吉留さんは、平成4年4月～令和2年3月の28年間、宇美町社会教育委員として、さまざまな視点から調査・研究を行い、あいさつ運動の取組をはじめ、小学校との連携に熱心に取り組むなど、町の社会教育振興発展にご尽力いただきました。



▲表彰を受けられた吉留節子さん



福岡県 教育文化表彰とは

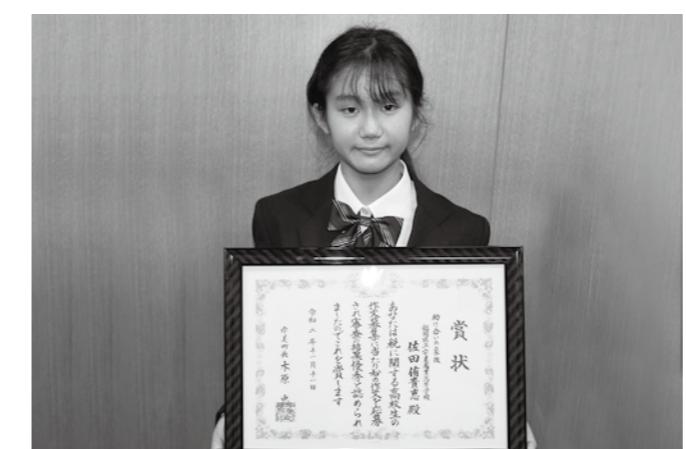
県における教育、学術、文化およびスポーツの振興に貢献し、その功績が特に顕著と認められる個人、団体の業績を表彰するもの。

人権教室を行いました

11月5日(木)宇美南中学校2年生を対象に、人権擁護委員による「デートDV(ドメスティックバイオレンス)って何?～対等な関係を築くために～」をテーマに人権教室を行いました。

さまざまなDVについて描かれたアニメを鑑賞後、生徒たちはDVとは「体への暴力」「心への暴力」「性的な暴力」「お金への暴力」であることを学び、意見交流をしました。

最後に人権擁護委員から、「対等で平等な関係を築くためには<暴力に正当化はありえない>、<自分のことを大切にすること>が大事だということ。また<ひとりで解決しようとせず相談すること>を覚えていてほしい」と話があり、参加した生徒は真剣に話を聴いていました。



▲賞状を手にする佐田 侑貴恵さん



▲人権教室の様子